

中国観音靈場会 観音だより

春の 巡拝シーズン到来！

皆様の声がかたちになりました



昨今、巡査者の皆様から、御影（御姿）はどのようにすれば良いのかと言う質問を受けます。また納経帳に御影を挟んだまま納経を受けられる方も多く見られます。御影は各靈場寺院の観音様のご分身ですから、粗末にしてはいけません。特に納経帳に御影を挟んだままで、途中で落としたり、納経の際に朱印がしっかりと押されないなどの不足も発生することになります。

そこで、差し替えの御朱印と御影と一緒に保管することの出来るお納経帳と御影帳が出来ましたので、皆様にご報告させて頂きます。お納経帳は参拝年月日と発願日、結願日、お名前とご住所を書き込む欄も設けてあり、大変便利です。又、御影帳は各寺院の御詠歌が加えてございます。どうぞ活用下さいませ。

事務局大山寺または、最寄りの
中国観音靈場寺院まで。



「中国観音 友の会」会員募集のご案内

中国観音靈場会では、皆様により親しんで戴くために「中国観音友の会」を作り、右の要項で活動して参ります。多くの方とご縁を結ばせていただき観音信仰を深めて参りたいと思いますので、この機会にご入会いただきますようご案内申し上げます。

詳しいお問い合わせは

中国觀音靈場会「中国觀音 友の会」事務局
〒750-0703 東京都霞ヶ丘町1-10-10 電話03-5541-1111

〒739-0592 広島県廿日市市宮島町210大聖院内 TEL 0829-44-0111 FAX 0829-44-0428

Q 一年前のお札やお守りはどうしたらよいでしょうか。
(32歳・女性)

Q 一年前のお札やお守りはどうしたらよい

A 神仏は皆さんお一人お一人の願い事をちゃんと聞いて下さって、それに応じてご利益を授けて下さいます。求められた願意のお札やお守りにご加護やご利益を頂いたのなら、その報告とお礼を申し上げなくてはなりません。人にお世話をなつたりご挨拶に行くように、神 とが大切です。その時に、感謝の気持ちをもって古いお札を所定の場所に納め、新しいお札をお受けして下さい。お札やお守りは買うものではありません。授かるものだとご理解下さい。

好季餌
草木が出
えない事

好季節でございます。巡拝に訪れる皆様を春を待ちわびた草木が出迎えてくれましょう。素晴らしい出会いと笑顔の絶えない素敵な旅となる事を願っております。

第三十番札所（鳥取県倉吉市）
うつぶきさん はせでら
打吹山 長谷寺

昔ばなし

ありました。困った村人が誰の仕業か確かめようと、寝ずの番をしていると、見たこともない勇壮な馬が、たわわに実った稻穂を食んでいるではありませんか。あまりに立派な馬なので、村人は、おそるおそる馬が帰つてゆく方へ後をつけると、やがて馬は長谷寺の山門の中へ消えてゆきました。

村人は、難をのがれようと、猟師に銃で追い払うよう頼みました。

ある夜、猟師の発つた玉があたつたと思われる馬の悲鳴がし、馬は畠から去つてゆきました。翌朝、点々とつづく馬の血の跡をたどると、山門から長い石段を登り長谷寺へたどりつき、観音堂に奉納

された大絵馬の馬の後ろ足に銃で撃たれた跡がありました。

村人は、住職に絵馬を傷つけたおわびと、これまでのいきさつを話すと住職はさつそくその絵馬の馬に太い手綱を書き入れました。すると翌日から馬は畠に出なくなつた。ということです。

この話は、会馬が実に生き生きとして描かれて



中国三十三觀音靈場会寺院

鳥取県	島根県	山口県	広島県	岡山县			
第三十三番 特別靈場	第三十番 第二十九番 第二十八番 第二十七番 第二十六番 第二十五番 第二十四番 第二十三番 第二十二番 第二十一番 第十九番 第十八番 第十七番 第十六番 第十五番 第十四番 第十三番 第十二番 第十一番 第十番 第九番 第八番 第七番 第六番 第五番 第四番 第三番 第一番	大観音院 摩尼寺 三佛寺 長谷寺 大山寺 清水寺 雲樹寺 鰐淵寺 禅定寺 神門寺 多陀寺 觀音院 功照院 宗隣院 龍藏寺 洞春寺 漢陽寺 般若寺 大聖院 三瀧寺 佛通寺 西國寺 淨土寺 明王寺 圓通寺 蓮台寺 木山寺 法界院 誕生院 正樂寺 餘慶寺 西大寺 生寺 慶寺	鳥 取 縣	島 根 縣	山 口 縣	廣 島 縣	岡 山 縣

寺院短信 第三十一番札所
(鳥取県三朝町)

開山一千三百年

平成の大修理

本堂全面解体修理中

平成十八年から五年間を開山一千三百年祭として諸行事をおこなっております。

百年ごとの諸堂の大修理が主慶讚事業です。国宝投入堂をはじめ、愛染堂・不動堂・觀音堂・納経堂・鐘楼堂・地蔵堂・文殊堂と大修理が無事円成いたしましたが、一千三百年の事業の集大成として現在、本堂の全面解体修理中です。天保十年に鳥取藩主池田斉訓が再

木山宮として、多くの人々の信仰を集めてきましたが、明治時代の神仏分離政策によって木山寺・木山神社とに別れました。

本堂の裏手には鎮守殿があり、神仏分離にあたって木山宮から持ち帰った御神体をお祀りするため建立されました。十年余の歳月をかけた建造物で、彫刻、木組が実際に見事です。

伽藍の中を散策すると鳥居・狛犬・お稻荷さんなどあり他の寺院と異なる趣を感じられます。

坐 禅

調 身
(姿勢を調える)
調 息
(呼吸を調える)
調 心
(心を調える)

暁天坐禅 火曜日～土曜日
午前六時半～七時十五分
午前七時～八時半
日曜坐禅 午前七時～八時半
宗隣寺・觀音堂にて行つております。

初心者の方のご参加、歓迎致します。

寺院短信 第四番札所
(岡山県真庭市)

医王山感神院 木 山 寺

神仏習合の古刹

当山はもともと神仏習合で、木山宮として、多くの人々の信仰を集めきましたが、明治時代の神仏分離政策によって木山寺・木山神社とに別れました。

本堂の裏手には鎮守殿があり、神仏分離にあたって木山宮から持ち帰った御神体をお祀りするため建立されました。十年余の歳月をかけた建造物で、彫刻、木組が実際に見事です。

伽藍の中を散策すると鳥居・狛犬・お稻荷さんなどあり他の寺院と異なる趣を感じられます。

寺院短信 第十八番札所
(山口県宇部市)

平成十八年から五年間を開山一千三百年祭として諸行事をおこなっております。

百年ごとの諸堂の大修理が主慶讚事業です。国宝投入堂をはじめ、愛染堂・不動堂・觀音堂・納経堂・鐘楼堂・地蔵堂・文殊堂と大修理が無事円成いたましたが、一千三百年にあわせ「平成の大修理」の事業の集大成として現在、本堂の全面解体修理中です。天保十年に鳥取藩主池田斉訓が再

おります。

当山はもともと神仏習合で、木山宮として、多くの人々の信仰を集めましたが、明治時代の神仏分離政策によって木山寺・木山神社とに別れました。

本堂の裏手には鎮守殿があり、神仏分離にあたって木山宮から持ち帰った御神体をお祀りするため建立されました。十年余の歳月をかけた建造物で、彫刻、木組が実際に見事です。

伽藍の中を散策すると鳥居・狛犬・お稻荷さんなどあり他の寺院と異なる趣を感じられます。

坐 禅

調 身
(姿勢を調える)
調 息
(呼吸を調える)
調 心
(心を調える)

暁天坐禅 火曜日～土曜日
午前六時半～七時十五分
午前七時～八時半
日曜坐禅 午前七時～八時半
宗隣寺・觀音堂にて行つております。

初心者の方のご参加、歓迎致します。

建された本堂は、県指定保護文化財に指定されておりますが、長年の風雪によって老朽化が進み屋根の雨漏りや柱の傷みも激しく、「三徳山開山一千三百年にあわせ「平成の大修理」の一環として行つております。すべて解体され、傾いた基礎を直し、傷んだ部材は新しいものに代えながら組み直され、トタンぶきの屋根も再建当時のこけらぶきにし、元の姿に復します。

現在、本堂前の参道にブレハブの仮本堂を建てており、ご参拝の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしております。総事業費約六億四千万円とみこまねであります。檀家を持たない寺院であり、ご縁の皆様に御喜捨のほど御願い申し上げております。

合掌

一畠薬師の境内からの眺めは絶景です。出雲神話の国引きの舞台となつた、宍道湖、斐伊川、大山、三瓶山などを眼下に四季を通じて様々な美しい景色が楽しめます。設備の整つた一畠山コテージ（下記参照）に泊まり、朝のお勤め（7時半）に出て、大自然の美しい風景の中で身心ともにリフレッシュしていただければと思います。

寺院短信 第二十六番札所
(島根県出雲市)

医王山 一 畠 寺

寺院短信 第十番札所
(広島県尾道市)

春の行事のご案内

三月二十日 午後一時から

寺院短信 第九番札所
(広島県尾道市)

春の行事のご案内

三月二十日 午後一時から

寺院短信 第四番札所
(岡山県真庭市)

医王山感神院 木 山 寺

中国観音靈場会ホームページ開設
<http://kannon.org>

今すぐアクセス!!

中国観音靈場会ホームページ開設
<http://kannon.org>

中国観音靈場 第10番札所
尾道大寶山 千光寺

TEL722-0033 広島県尾道市東土堂町15-1
TEL0848-23-2310

国際ホテル宇部
尾道大寶山 千光寺

TEL0120-37-5931
中国観音靈場18番札所宗隣寺から車で5分・徒歩15分

中国観音靈場 第4番札所
医王山感神院 木 山 寺

〒719-3142 岡山県真庭市木山1212
TEL0867-52-0377 FAX0867-52-0862

Cottage Mt.Ichibata
一畠山コテージ

1棟使用料金(税込)
・定員は3名
12,600円 平日一人料金
6,300円
信徒さん・常連の方は割引いたします
※食事のご用意についてはお問い合わせください。
ご予約
お問い合わせ
0853-67-0211
<http://ichibata.org/cottage/>

三徳山開山一千三百年祭
(平成十八年～平成二十三年)

三徳山を世界文化遺産登録運動中
△総会議△

国宝投入堂

中国観音靈場 第三十一番札所
三徳山本坊 三佛寺

〒682-0132 鳥取県東伯郡三朝町三徳1010
TEL0858-43-2666 FAX0858-43-2667

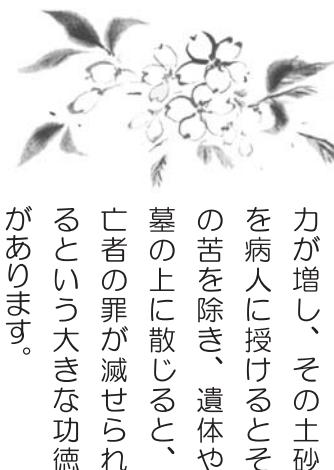
観音様から「生きる力をいたたく旅」、それが観音巡拝の旅。



護摩供

当山護摩堂のご本尊不動明王のご宝前にて護摩供を修してあります。護摩供は護摩壇の炉に護摩木を積んで燃やし、火中に添え護摩木や五穀、五香などを投じ、香油を注いで供養することにより願主の祈願が成就します。

毎月二十八日 午前十時から



中国観音靈場会ホームページ開設

<http://kannon.org>

